

令和7年度学校給食費改定のお知らせ及び宗像市の学校給食のご紹介

令和7年4月から宗像市立学校及び義務教育学校における学校給食費の単価を改定することとなりましたのでお知らせいたします。なお、増額分については市で補助を行うため、**保護者負担額の変更はありません。**

改定の理由としては、原油価格や円安、物流費・人件費の上昇を要因として食材料費の価格が高騰していることや精米価格の急騰などによるものです。

今後も、成長期にある児童生徒の健全な発達のため、多様な食品を適切に組み合わせて栄養バランスの取れた安全安心な学校給食を提供していきます。

また、地場産物を積極的に活用し、質の高い学校給食の提供に努めてまいります。

【令和6年度まで】

	1人1回あたり 実施単価	保護者 負担額	市補助
小学校 前期課程	288円	250円	38円
中学校 後期課程	357円	310円	47円

市補助予算総額：約7,200万円

【令和7年度(改定後)】保護者負担額は据え置き

1人1回あたり 単価	保護者 負担額	市補助	年間 給食費	※保護者負担額に基づく金額		(基準) 給食 回数
				4～1月	2月*	
317円	250円	67円	48,250円	4,400円	4,250円	193回
391円	310円	81円	57,350円	5,250円	4,850円	185回

市補助予算総額：約1億2,500万円

*2月の徴収金額は、年間の給食回数によって変わります。

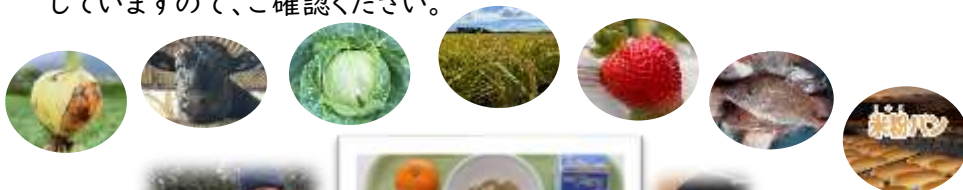
宗像市の学校給食のご紹介

宗像市の学校給食は、学校の敷地内に給食施設が併設されている「自校式」で実施しており、栄養教諭や栄養士が全校に配置されていることが特徴です。これにより、出来立ての温かい給食を提供することができ、衛生管理や食物アレルギー対応についてもきめ細かく対応することができます。

また、宗像市には農産物だけではなく水産物や畜産物など多種多様な食材がそろっていることから、学校給食にも地場産物を積極的に取り入れています。



毎月19日を含む週は「おなかた育ちウィーク」と題して、宗像でとれた農水産物がたくさん登場します。献立表で、おなかた育ちの食材も掲載していますので、ご確認ください。



宗像市の学校給食は、地域の皆様の支えによって成り立っています。



学校給食は単なる「昼食」ではなく、教育活動の一環として行われているものです。そのため、給食時には準備や後片付けの時間も含まれています。

「宗像市の学校給食」について、HPやInstagramでお知らせしています。おすすめレシピや調理過程、おなかた育ちウィークについても掲載していますので、ぜひご覧ください。

おなかた育ち
HP



Instagram
【公式】宗像市の学校給食



【問い合わせ先】

宗像市教育委員会 安全安心な学校づくり課 電話 0940-36-1322